



1. はじめに

JOTI は、コロナ禍のような特別な時期に、世界中のスカウトや他の人たちとつながる素晴らしい機会となります。これらの活動に参加する間、すべての参加者が安全を確保することは非常に重要です。そのため、「セーフ・フロム・ハーム」は世界のスカウティングにおける優先プログラムであり、すべてのスカウトが安心できるようにするためにすべきこととその方法が定められています。私たちはみな、誰もが楽しみ、尊重される安全な環境を作ることに責任を負っています。

2. ネット上の危険

インターネットには、あらゆる機会と豊富なコンテンツがある一方、個人情報、健康、安全への脅威など、多くのリスクも伴います。また、悪意を持った人もいることも認識し、どのように対応すべきかを知る必要があります。JOTI に参加する皆さんは、準備を万全にするため、オンラインにおける安全配慮について、この機会に知っておいてください。

3. 対象年齢と大人の監督

個人での参加者はボーイスカウト以上が望ましいですが、カブスカウト、ビーバースカウトは指導者・保護者と共に事前の準備から参加してみましよう。すべての人の安全を確保するために、参加する皆さんは、これらの内容を確認して、JOTI に参加しましょう。支援する指導者・保護者の皆さんは、参加するスカウト達のオンライン活動を監督する責任があります。WOSM の公式 JOTA-JOTI サイトには、スカウト達に代わって登録することができます。事前準備も含めスカウトと一緒に JOTI に参加してください。

4. ルールを違反した場合は

参加者は、「5. 安全な JOTI 参加へのちかい」のルールを守って参加してください。違反した場合や違反アカウントに対して、アカウントの一時停止や削除、セーフ・フロム・ハーム・チームからの調査連絡があるなど、さまざまな措置が取られることがあります。

5. 安全な JOTI 参加へのちかい

私は以下のことを守って、JOTI に参加します。

- JOTI のことを指導者・保護者に伝えて参加します。
- ちかいとおきてを守り、スカウトらしく行動します。
- ハームかもしれない行為をされた時や、行為に気が付いた時はすぐに報告します。
- オンラインで会った人には敬意をもって親しく接します。

- パスワードや個人情報は秘密にして、誰にも公開しません。
- 憎しみ、屈辱、偏見など誰かを傷つけるような発言・書込、盛り上げたりしません。
- 新しいスカウト仲間と出会い、JOTIを楽しみます！
- JOTIに奉仕する指導者・奉仕者はWOSM・日本連盟の行動規範を遵守します。

6. プログラム参加中に困ったときは

- まず、指導者・保護者など、信頼できる大人に困りごとを伝えてください。
- 名前、困り事が発生したサイト、状況、何が起きたか、相手のアカウント名を記録して、困り事の分かる画像等を添付して、jota-joti@scout.or.jp に送信してください。
- 上記メールの他、Facebook ページでのメッセージャーからも質問を受け付けます。回答は、JOTA-JOTI 開催タスクチームのメンバーにおいて行います。

7. セーフ・フロム・ハーム・ガイドライン

セーフ・フロム・ハーム世界方針の目的は、メンバー全員を危害から守ることです。虐待、ハラスメント、いじめは絶対に許されません。そのため、世界、地域、国を問わず、すべてのスカウト行事で「セーフ・フロム・ハーム」に従うことが義務付けられています。WOSMのスタッフとボランティアは全員、「セーフ・フロム・ハーム」の履修が義務付けられています。JOTIの期間中、オンライン上の青少年を保護し、成人指導者、保護者、ボランティアにWOSMの安全面からの支援に関する貴重な情報を提供することが目的です。

WOSM および日本連盟は、JOTA-JOTIの参加者が世界各地でネットワークを築き、新しい仲間を作っていく中で、参加者一人ひとりにとってこのプログラムが可能な限り安全なものであることを確認する責任を負っています。

※ **セーフ・フロム・ハーム世界方針**は、WOSMのメンバーがスカウトに対してどのように振る舞うべきかを概説したWOSM行動規範とともに実施されています。

- このルールは、WOSMまたはJOTIのパートナーが提供するオンライン・プラットフォームを利用しているすべての参加者に適用されます。
- プログラム参加中に困ったときは、前述のとおり、信頼できる大人に連絡するか、jota-joti@scout.or.jp までメールを送信してください。

※ **世界スカウト機構 (WOSM)**には、モデレーターの専門チームがあり、JOTIのプラットフォームを監視して、すべてのユーザーがオンライン上で安全な状態(セーフ・フロム・ハーム)であることを確認しています。モデレーターはセーフ・フロム・ハーム・チームと協力して、ハームがあった場合には追跡調査を行っています。

※ **ボーイスカウト日本連盟**においても、セーフ・フロム・ハームの基本的な考え方や対処方法、事例等をまとめた「ガイドブック」を作成しました。また、ローバースカウトと指導者についても、加盟登録前研修としてEラーニングの受講が必須となっています。